

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



関東財務局、FTXジャパンに行政処分 交換業を停止要請

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/financial-investment/kanto-local-finance-bureau-imposes-administrative-sanctions-on-ftx-japan-requests-suspension-of-exchange-business>

財務省関東財務局は11月10日、国内の仮想通貨取引所であるFTXジャパン（FTX Japan）に対し、資金決済法に基づく行政処分を行い、今年11月10日から12月9日まで、仮想通貨交換業務に関わる業務を停止するよう要請した。また、交換業務および新規ユーザー財産の受け入れに関する業務の停止を命じた。

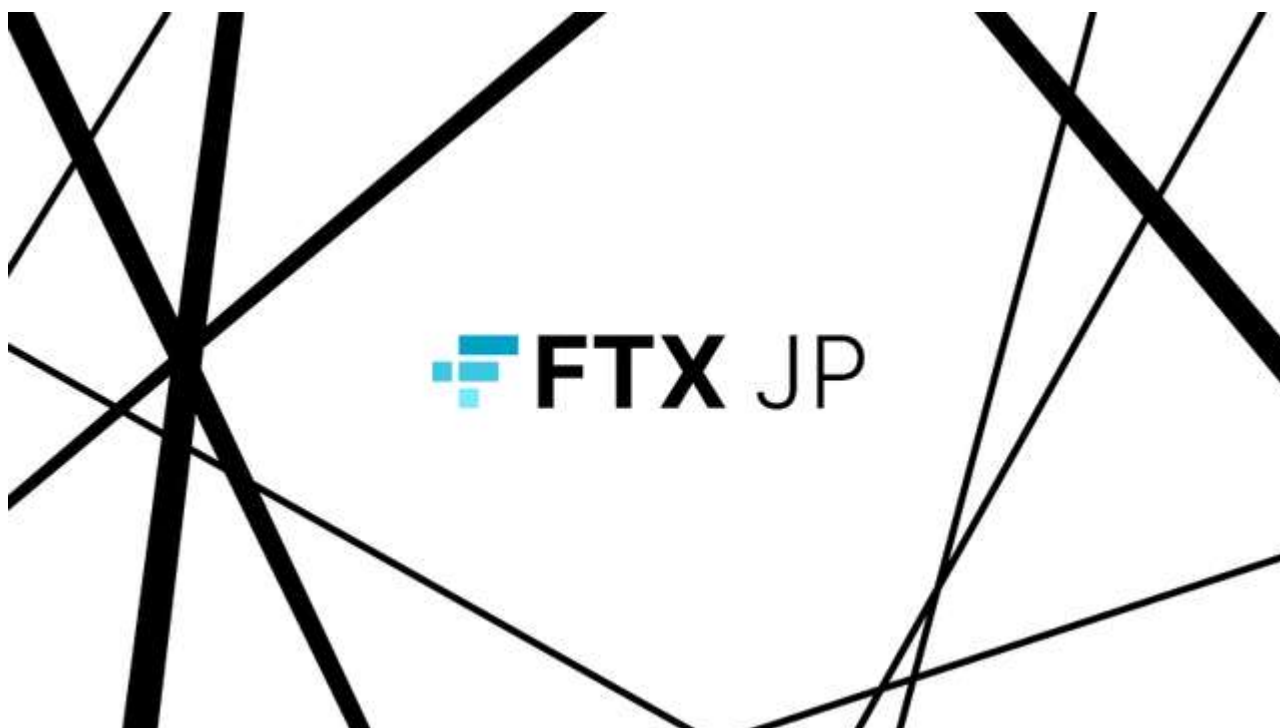
【関連記事】

[FTX、アラメダに100億ドルの顧客資金を「不正流用」か](#)

[アラメダの財務不安で、FTX買収撤回の原因か](#)

[バイナンス、FTX買収を撤回 ビットコインとFTXトークン急落](#)

[バイナンス、FTX米国以外の事業買収の合意を発表](#)

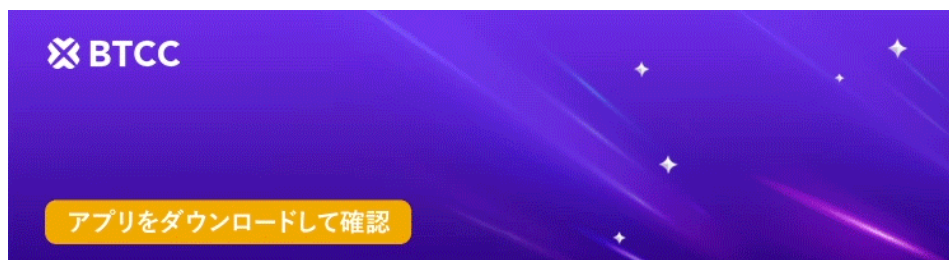


関東財務局、FTXジャパンに行政処分

仮想通貨取引所大手の親会社であるFTXの経営問題があることを背景に、財務省関東財務局は行政処分の中の「業務停止命令」を出した。

なお、利用者から預かった法定通貨および仮想通貨を適時に返還する用意があることを関東財務局が確認した場合、上記の停止期間は短縮される可能性がある。

また、停止期間中も預かり資産の管理やユーザーによる取引の決済など、財務省関東財務局が認めた業務は行えると説明した。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

FTXジャパンに行政処分を行った理由は？

FTXジャパンに行政処分を行った理由については、関東財務局は「FTXジャパンの親会社であるFTXの方針として、ユーザーに理由を明確に説明せず、再開の目途も立てないまま、ユーザーの預かり資産（法定通貨および仮想通貨）への引き出し（支払い）を停止し、一方でユーザーの財産の受け入れやユーザーとの仮想通貨取引は継続しました。」と説明した。

また、親会社のFTXとの資本関係や取引関係を考慮し、ユーザーとの新規取引は適時停止すべきであると述べている。

また、FTXジャパン（FTX Japan）の資産が日本国外の関連会社に流れ、ユーザーの不利益にならないよう万全を期す必要があると指摘した。

仮想通貨相場などに関してもっと知りたい方は、[BTCCのホームページ](#)をご参考ください。

[BTCC公式サイト](#)

BTCC取引所は、イギリスに設立された暗号資産デリバティブ取引所です。「信頼ができる暗号資産取引を誰もが簡単に利用できる」ことをモットーに、12年以上サービスを提供しています。ロンドンに本部を置くBTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

[BTCC口座開設はこちら](#)

【あわせて読みたい】

[FTX、アラメダに100億ドルの顧客資金を「不正流用」か](#)

[アラメダの財務不安で、FTX買収撤回の原因か](#)

[バイナンス、FTX買収を撤回 ビットコインとFTXトークン急落](#)

[FTXトークン（FTT）は74%急落 バイナンスのFTX買収合意を受け](#)

[バイナンス、FTX米国以外の事業買収の合意を発表](#)

[FTXトークン（FTT）とは？特徴や将来性を解説【仮想通貨】](#)